

2017 年度 第三回総括班会議議事録

日時：7 月 23 日（日）11 時 20 分-17 時

場所：東京外国語大学 本郷サテライト 4 階

出席者：渥美、有村学術調査官、五十嵐、池田、石田憲、石戸、井上、岩坂、遠藤、落合、久保、後藤、小林、酒井、芝崎、末近、高垣、中山、林、福田、増原、松永、森、山尾

総括班評価者：家田、石川、石田敦、長澤

公募研究者：岩下、趙、ヘーゼルハウス、水野

事務局：鈴木、白谷、星川

議事次第

11:20～11:30 第三回総括班会議

酒井領域代表から、以下の報告事項の説明があった。

①シンガポール大学との国際会議（2018 年 1 月 5-6 日）プログラム確定状況について

- プログラムの大枠が確定した。

②若手研究育成委員会による「若手研究報告会」（予定）の企画について

- 2018 年 2 月 3-4 日に実施と決定し、会場として早稲田大学を予定している。

☆ 以上の報告のあと、引き続き第 4 回全体研究会を実施した。そこでは森分担者（計画研究 B03）、福田分担者（B01）による研究報告が行われた。

☆ その後、グローバル関係学の学理構築のための試論報告・討論パネルディスカッションが実施され、松永、酒井、久保がそれぞれ報告を行った。それらの報告に対して、討論者として岩下（公募研究）、小林（分担者）、芝崎（駒澤大学）から、コメントがなされた。

☆ この議論を踏まえて、引き続き酒井・松永・久保が「グローバル関係学」学理構築を進めるとともに、ここで提示された「グローバル関係学」の基本要素・共通の視座を各分担者が共有しつつ自身の専門研究を発展させるべく、今後確認作業を行っていくこととした。

☆ その確認作業は、次回の全体研究会（9 月 30 日）に行う予定。